

話題 街に ひろう

『ビエンナーレうしく』

第4回全国公募絵画展2012」開催

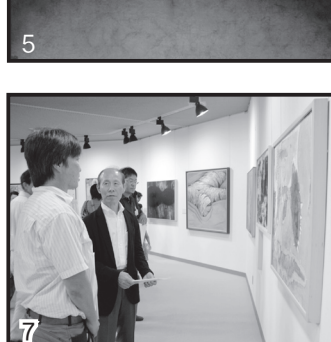
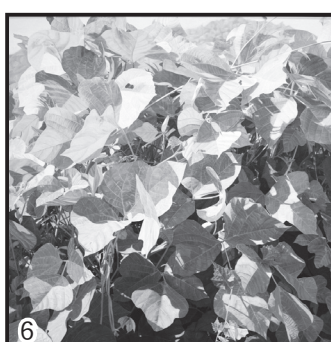
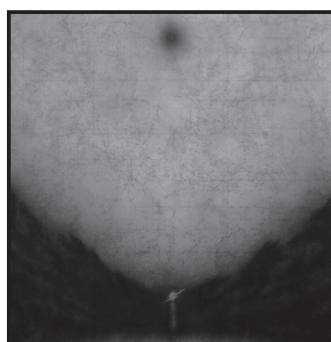
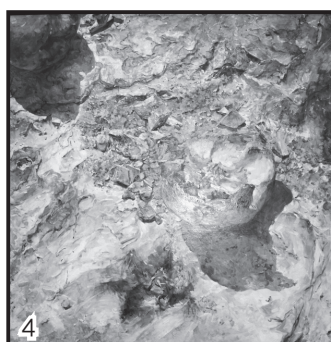
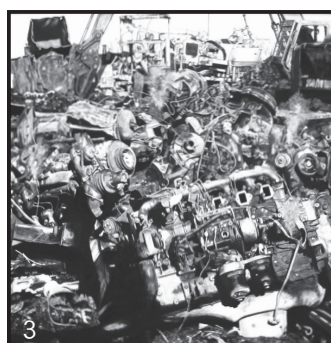
7月1日から16日にかけて、市中央生涯学習センターで「ビエンナーレうしく」第4回全国公募絵画展2012」が開催され、約2600人の方が鑑賞に訪れました。

今回のテーマは「静動」。全国から1369点もの応募があり、そのうち公開審査で127点が入選。

その中から5点が入賞しました。

大賞は、作品「moon moves」を描いた宮城県在住の佐藤光郎さんが受賞。法務局に勤め、東日本大震災の際は避難所で被災者のさまざまな相談を受けていた佐藤さん。作品については「震災後、月が動いていく様子を見て、イメージが浮かびました。震災を直接取

り上げたわけではありませんが、何かしら作品に作用しているかもしれない。前を向いて進みましようというメッセージを込めて描きました」と話し、「『ビエンナーレうしく』という憧れの絵画展で受賞でき、うれしく思います。今後創作活動が続けていきたいです」と喜びを語りました。



1. 「moon moves」で大賞を受賞した佐藤光郎さん
2. 【優秀賞】西田洋一郎さんの「宙に還る」
3. 【佳作】河村純正さんの「那由他(なゆた)」
4. 【佳作】南部聡さんの「地へ(礫化する) I」
5. 【審査委員特別賞】永井祥浩さんの「だから言ったんだよ」
6. 【市民賞】木寺渡さんの「荒草の詩“里山の朝”」
7. 内覧会で、作品について語り合う入選者と審査委員

ホワイトホース市から

青少年団が来市

7月14日、姉妹都市カナダ・ホワイトホース市から青少年団10人（うち成人団長3人）が来市しました。17日には池辺勝幸市長に面会後、牛久大仏を訪問し、市民から寄付された浴衣を着て、河童ばやしの踊りや茶道などの日本文化に触れました。

一行は23日まで市内の家庭にホームステイし、ありのままの日本の生活を体験。県立牛久栄進高校への訪問や日光東照宮、東京ディズニーランドなども見学し、たくさんさんの思い出とともに無事帰国しました。



お似合いの浴衣を着て「茶道体験」

「災害等の避難所に

関する協定」を締結



（写真左から）近藤正樹（株）関電工人材育成センター所長、池辺市長、野口区長

7月6日、牛久市役所で、市と（株）関電工人材育成センター（以下、関電工）、神谷行政区の三者による「災害等の避難所に関する協定締結式」が行われました。

この協定は、南北の広範囲に住民が居住する神谷行政区を、災害時には北ブロックと南ブロックに区分し、北ブロックは同行政区内にある関電工の施設内体育館を第一次避難所として指定するということです。神谷行政区の野口益夫区長は「北ブロックは、第一避難所が遠いという問題を抱えていますが、災害時に関電工の体育館をお貸しただけで、うれしく思います」と話していました。

市役所で防災訓練

牛久市役所では、6月29日に市職員による防災訓練を行いました。東日本大震災から1年以上経過し、その教訓を踏まえ震災対応の重要性を再認識して、防災の意識を高めようというものです。庁舎内からの避難誘導や災害対策本部の立ち上げおよび災害対策本部会議の体制作りの訓練を行いました。

つくば市に「竜巻被害の見舞金・義援金」

6月19日、池辺勝幸市長がつくば市役所を訪問し、5月6日につくば市内で発生した竜巻被害に対する見舞金100万円をつくば市の市原健一市長に手渡しました。

市原市長は、「牛久市からいただいたお心遣いに感謝し、1日でも早い復旧に役立てます」と話していました。



つくば市の市原市長（写真右）に竜巻被害の見舞金を渡す池辺市長



市保健センターには池辺市長を本部長とする災害対策本部を設置



（写真左から）牛久市議会の山越副議長、柳井議長、つくば市議会の飯岡議長

5月28日、牛久市議会の柳井哲也議長ら2人が、市議会を代表してつくば市役所を訪問。5月6日につくば市内で発生した竜巻被害に対する義援金22万円を飯岡宏之つくば市議会議長に手渡しました。

今年もきれいな

小菊ができました

6月21日、JA竜ヶ崎市牛久支店で小菊目揃会が行われました。

JA竜ヶ崎市花き園芸部会（斎田忠良会長）は、牛久市、龍ヶ崎市、稲敷市会員を合わせて29人で構成。小菊目揃会は、品質の統一を図る目的で生産者の研修を兼ねて行われています。

小菊は平成23年度に約280万本、1億円を超える売り上げを達成し、県内で第3位の実績を上げました。同部会の斎田会長は、「今年は集中豪雨や台風などもあり苦労しましたが、丹精込めた小菊を11月ごろまで出荷していきます」と話していました。



小菊の規格基準などを確認しました

下根ヶ丘行政区との

意見交換会を開催

市では、地域のさまざまな課題を市政運営に反映させることを目的として、行政区役員の方々との意見交換会を実施しています。市からは、池辺市長をはじめ各部長などが出席します。



今回は、5月13日の下根ヶ丘行政区の意見交換会（会場・下根ヶ丘区民会館）で出されたご意見の一部を紹介します。今後も行政区単位および小学校区単位で実施しますので、ぜひご活用ください。

【下根ヶ丘行政区意見交換会（24人参加）主な議題】

- ・ 道路の整備について
 - ・ 防災無線について
 - ・ かつばバスのルート改善について
 - ・ 安全な通学路の確保について
- 問 政策秘書課 ☎ 内線3201

祝・ソフトテニスで

全国&関東大会出場

5月12日・20日、ソフトテニスの県予選が行われ、高学年の部で牛久ソフトテニススポーツ少年団の小林輝さん（神谷小6年）・小林龍平さん（龍ヶ崎ドラゴンペア）が4位入賞を果たし、全国大会と関東大会出場の切符を手に入れました。

また、低学年の部でも、黒須征暉さん（神谷小4年）・金山勇波さん（神栖ジュニア）ペアが優勝、堤優斗さん・佐藤孝太郎さん（共に奥野小4年）ペアが準優勝し、関東大会出場の切符を手に入れました。茨城県代表として出場する選手の活躍と健闘を祈ります。



低学年の部に出場した皆さん



高学年の部に出場した皆さん

市内高校野球大会結果



市内高校野球大会で優勝した牛久栄進高等学校

5月20日（日）、東洋大学附属牛久高等学校のグラウンドで、同校と牛久高等学校、そして招待校の東亜学園高等学校による野球大会が開催されました。

試合は、牛久栄進の左腕、鬼橋侑基投手が抜群のコントロールと鋭く曲がるスライダーで強打の東亜学園打線を翻弄し、勝利。最優秀選手賞は、牛久栄進の鬼橋侑基投手に贈られました。

平成24年度春季牛久市民チーム 卓球大会結果

<6月17日 牛久運動公園メインアリーナ 139人出場>

1部

順位	チーム名
優勝	牛久卓友A
準優勝	牛久SC西倉チーム
第3位	牛久卓友B 佐貫(赤)

2部

順位	チーム名
優勝	サンスポーツはやて
準優勝	佐貫(黄)
第3位	牛久卓友C 東洋大牛久

3部

順位	チーム名
優勝	常総B
準優勝	佐貫(青)
第3位	サンスポーツのぞみ 佐貫(緑)

全国大会へ出場！ うしくゴールデンボーイズ

6月15日、古希や還暦を迎えた皆さんが所属する市内野球チーム「うしくゴールデンボーイズ」が全国大会出場の報告のため、牛久市役所を表敬訪問しました。

同チームは、全日本還暦軟式野球大会で優勝経験もある強豪チームで、生涯スポーツ優良団体として文部科学大臣から表彰もされたことがあります。今回、9月に秋田県横手市で開催される「第28回全日本選手権大会」と10月に愛知県豊橋市で開催される「第22回全

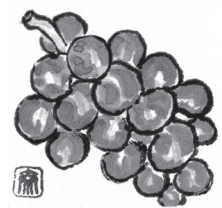
日本大会」に出場が決定。

全国的に「シルバー」を名乗るチームが多い中、全国制覇を目指そうと「ゴールデンボーイズ」と命名し、野球で汗を流しています。



うしくゴールデンボーイズの皆さん

ちょっと
休憩
がれいく



牛久町・渡辺さん

短歌・俳句・山柳コーナー

水無月の心安らぐ雨の音

結束町 高嶋さん

願い事一筆おろし夏の川

南 倉田さん

新聞は一番に見る脳鍛え

小坂町 飯田さん

露草やしぼれるほどの濃むらさき

島田町 坪井さん

驚いた水の備蓄の無い人が

助け求めて大勢並ぶ

下根町 さくら貝さん

赤や白みごとに咲いたバラの花

道行く人が見上げほめ

岡見町 別府さん

日だまりの猫に愚痴言う吾を見て

笑うがごとき鳴きつつ欠ぶ

岡見町 小池さん

野に咲きし「ペンペン草」の葉を引けば

あの日と同じかすかな音色

岡見町 根本良子さん

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。紙面の都合上、全てを掲載できない場合がありますが、今後たくさんのお便りをお待ちしています。

あて先：〒300-1292 牛久市中央3-15-1 「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp